

G.F.A.S

春、さいたまの見かたが変わる。

A R T



Sightama

さいたま  
国際芸術祭

Art  Sightama

さいたま国際芸術祭 2020





大原 由 (Yu Ohara) 作家

1995年埼玉県生まれ。現在、東京藝術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻修士課程在籍。2019年ベツアルエル美術デザインアカデミーMFA交換留学。2018年多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業。大原は間接的な鑑賞についての考察を通して、書籍や衣服、身体、美術を取り巻く環境をモチーフにしたパフォーマンスや映像、インスタレーション作品を制作する。参加した主な展示に、群馬青年ビエンナーレ2019、群馬県立近代美術館 展示室3・4・5、群馬(2019)、CAF賞2018入選作品展覧会、代官山ヒルサイドテラスF棟ヒルサイドフォーラム、東京(2018)、ART AS EXPERIMENT: Performing the School | アートは実験であり、学校はパフォーマンスの場である、草月会館1F 草月プラザ 石庭「天国」、東京(2018)などがある。



山本 未知 (Minori Yamamoto) キュレーター

大学の卒業研究(2018年度日本建築学会大会 書籍の満足度評価を最大化する書架および周辺状況の検討)(Study on Book Shelves and Peripheral Situation Enhancing Satisfaction Rating of Book Discovery and Reading)をきっかけに現在、thirdkindbooksという名前で活動中。書籍との出会いや関わる環境に新たな可能性を提案している。2019年よりthirdkindbooks + Yu Oharaとしてユニットでのアートプロジェクトを行う。その他、アートプロジェクトの企画・展示構成・アーカイブなども行う。



荒澤 守 (Mamoru Arasawa) 俳優

株式会社太田プロダクション 所属

生年月日: 1995年9月18日

出身地: 埼玉県

血液型: A型

特技: サッカー、トランペット

趣味: 料理(薬膳の勉強と料理の勉強をはじめました。インスタで写真アップしてます) 読書

サイズ: 身長 177cm 体重 66kg B85 W74 H91 靴 27.0

G.F.A.S (Grate Fan of Art Sightama)は『さいたま国際芸術祭2020』に参加する複数の展覧会を鑑賞者という視点から撮影し、蒐集した展示です。新進気鋭の俳優、荒澤守が演じる〈一般市民〉が懸け橋となって各展示を巡っていく本作は、慣習的に映像や写真に撮られた作品をみることも鑑賞したとする私たちに、その行為が実作品をみたときとは異なる経験をもたらしていることを示唆します。ここでは、そのような時間や空間・サイズの変換された美術作品を語る別物を鑑賞する行為を、実作品と対面して行われる鑑賞と区別して「遙鑑賞(ようかんしょう)」と呼び、「書籍や広告、Web上の映像・写真または文章などを通して芸術作品を鑑賞することや、実物の鑑賞記憶を頼りに思いを馳せることなど、総じて作品をどこかに在るものとして鑑賞者の目の前に不在のまま間接的に鑑賞する行為」と定義したいと思います。本展では「遙鑑賞」の示す、今や当たり前となった「写真や映像、テキストなどの情報化された芸術作品を鑑賞すること」に焦点を当て、鑑賞者が属する共同体の相互規定的な視覚言語を踏まえた解釈=表現によって芸術作品の意味を制限する「鑑賞共同体」と呼べるものを視覚化させています。なぜこのような主題を取り上げるのかというと、「芸術」と鑑賞者は補完的な関係であるにもかかわらず、その一方である作家や作品のみ重要視される意向が強いので、「鑑賞」という形式を改めて見つめ直す必要性を感じているからです。さて、今回の芸術祭においても、特設サイトにメイン会場各作品のオンライン・ビューや作品写真が発表されており、作品を遙鑑賞することができます。果たして、会場に足を運んで実作品をみたときに受ける印象や生まれる感想はオンラインと同じでしょうか。事前に得られる情報が作品を変質させることもあるかと思います。それが作家の意図したことかどうかはひとまず置いておいて、重層的に鑑賞することは作品をよりおもしろいものにし、鑑賞者にとって豊かな体験につながると信じています。本展とそれに付随するこの鑑賞概念が、芸術祭に訪れる方々にとって心を揺さぶる経験の一助となれば幸いです。

撮影にご協力いただいた展覧会は以下になります。

メインサイト 旧大宮区役所 (予定) アネックスサイト 旧大宮図書館 (予定)

#### 美術と街巡り事業

「広沢仁展」柳沢画廊、「まちゃこの切り絵店」ギャラリー彩光舎、「どこかでお会いしましたね2020」埼玉会館 第3展示室、「埼玉会館エスプラナード展2020」埼玉会館 第1展示室 屋上広場+隣接広場、「渋谷和良展」STAND COFFEE コトコト gallery-®、「現在の青図-Sightama 2020-」別所沼公園内ヒヤシンスハウス、「社会芸術 / ユニットウルス "ボーダーズ"」さいたま市見沼区周辺、「童話の世界」モッキンカン木の森美術館

#### 公募プログラム

「マリヤーナ・アンジェリッチ〜花の賛歌 Hymn of flowers in 二木屋〜」国登録有形文化財 二木屋、「JIA埼玉 空間デザインワークショップ」別所沼公園内ヒヤシンスハウス前広場、「父が見ていた未来のまなざし-浦和に寄り添う写真と絵画展-」STUDIO・45

#### 連帯プロジェクト

「New Photographic Objects 写真と映像の物質性」埼玉県立近代美術館

2020年11月7日(土) - 11月29日(日)

STAND COFFEE  
コトコト  
gallery-®

〒336-0018

さいたま市南区南本町2-7-12

TEL 070-4534-8652

JR南浦和駅西口から徒歩5分

営業時間 10:00~18:00

定休日 月曜日



G.F.A.S  
Grate Fan of Art Sightama

大原由

映像出演: 荒澤守

キュレーション・撮影協力: 山本未知

楽曲提供: Arimichi

ART  
Sightama  
さいたま  
国際芸術祭  
2020